

【演題】低血糖発作

【演者】喜界徳洲会病院 初期研修医 2年次 神原辰徳

【症例】S.M 77歳 女性

【主訴】意識障害

【現病歴】ADL完全自立，夫と2人暮らし．高血圧症について定期受診，内服加療中．

前日22時就寝時まで無症状．翌朝いつもの起床時間である午前7時になっても起きてこないため，夫が起こしにいくも呼びかけに反応しないため救急要請となった．

【生活歴】飲酒歴：なし，喫煙歴：なし

【既往歴】高血圧症，高脂血症，肥満，糖尿病なし

【内服薬】コリネールL(20)2T/2×，リポオフ(5)1T/1×，バップフォー(10)2T/1×，ディオバン(40)1T/1×，経口血糖降下薬・インスリン使用歴なし

【現症】BP：150/86mmHg，PR：98bpm，SpO₂：99%(room air)，BT：34.7℃，意識；GCS E2V2M5，瞳孔：3.0mm/3.0mm 対光反射；あり，呼吸音：清，呼吸雑音なし，心音：整，心雑音なし

【検査成績】◇血液生化学：CRP：8.86mg/dℓ，Glu：22mg/dℓ，CK：45IU/e，Amy：44IU/ℓ，AST：31IU/ℓ，ALT：12IU/ℓ，LDH：188IU/ℓ，BUN：19.0mg/dℓ，Cre：0.50mg/dℓ，Na：140mEq/ℓ，K：3.5mEq/ℓ，Cl：101mEq/ℓ，◇血算：WBC： $9.3 \times 10^3/\mu\ell$ ，RBC： $3.30 \times 10^6/\mu\ell$ ，Hb：11.0g/dℓ，HCT：31.2%，MCV： $94.5/\mu\text{m}^3$ ，PLT： $23.2 \times 10^4/\mu\ell$

◇腹部造影CT：明らかな腫瘍性病変なし，脾臓の異常所見なし

【経過】来院時BS簡易測定でLowであり，50%糖液40ml静注したところ速やかに意識レベルが改善し，数分後には意識レベルI群となった．入院後も血糖1時間置きに測定したが，低血糖(BS：30~70mg/dℓ)を繰り返した．低血糖時(BS：22mg/dℓ)の血中IRI：340μU/ml(2.2~12.4μU/ml)と高値であり，また血中CPR：30.6ng/ml(0.8~2.5ng/ml)と高値であることから低血糖時の不適切なインスリン自己分泌亢進と判断した．入院後2日目より低血糖発作を全く認めなくなり，経過良好のため退院となった．

【まとめ】低血糖発作時の鑑別診断と検査の進め方について考察・検討する．